

# KAYABA RALLY TEAM



## JAF全日本ラリー選手権 参戦レポート#4

2025年 JAF全日本ラリー選手権 第4戦

### 加勢裕二杯 MONTRE 2025

2025/6/6(金)~8(日)

群馬県安中市/上野村/神流町/南牧村



# 今年も碓氷峠を疾走!

## クラス8位/総合15位



# KAYABA RALLY TEAM



## 大会概要

日程: 2025/6/6(金)~8(日)  
 場所: 群馬県安中市周辺  
 主催: TMSC/上州オートクラブ/  
 NPO法人 M.O.S.C.O.  
 SS数: 8  
 路面: ターマック  
 総走行距離: 598.17 km  
 SS距離: 68.56 km



## スペシャルステージ設定

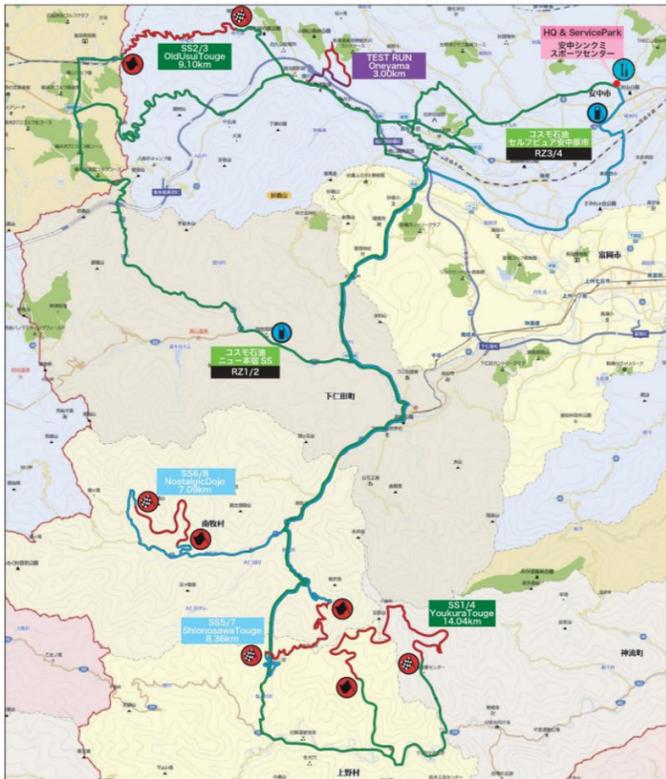
【LEG1】 6/7(土)  
 天候: 晴れ / 路面: ドライ

	スタート		8:30
SS1	Yokura Touge 1	14.04 km	10:08
SS2	Old Usui Touge 1	9.10 km	12:11
	サービスA (45分)		13:21
SS3	Old Usui Touge 2	9.10 km	15:14
SS4	Yokura Touge 2	14.04 km	17:27
	サービスB (45分)		19:27
	パルクフェルメ		20:22

【LEG2】 6/8(日)  
 天候: 曇り / 路面: ドライ

	サービスC (15分)		6:10
SS5	Shionosawa Touge 1	4.05 km	8:03
SS6	Nostalgic Dojo 1	7.09 km	8:36
	サービスD (45分)		10:21
SS7	Shionosawa Touge 2	7.09 km	12:44
SS8	Nostalgic Dojo 2	4.05 km	13:17
	フィニッシュ		14:57

## 全体図



## チーム体制



チーム : KAYABA Rally Team  
 監督 : 榎本 一憲  
 チームアドバイザー : 奴田原文雄  
 メカニックアドバイザー : 山田 淳一(RUTS RACING)  
 リーダー/エンジニア : 松下 雄介  
 ドライバー : 石黒 一暢  
 コ・ドライバー : 穴井 謙志郎  
 メカニック : 長江 将典、増谷 大志  
 松田 幸也、三國 大河

## リザルト (JN-1クラス 8位 / 総合 15位)

クラス	No.	Dr.	Co-Dr.	参加車両名	車両型式	車両区分	LEG 1					LEG 2					総合計	クラス順位	総合順位		
							SS1	SS2	SS3	SS4	Penalty	合計	SS7	SS8	SS9	SS10				Penalty	合計
JN-1	5	新井 大輝	立久井 大輝	R2R × YAHAGI Skoda Fabia R5	ABCUFX11	FIA	11:16.9	6:45.8	6:49.6	11:09.8		36:02.1	3:14.8	5:43.0	3:14.2	5:39.5		17:51.5	53:53.6	1	1
JN-1	2	Heikki Kovalainen	北川 紗衣	AICELLO速心DLヤリスRally2	MXPA12	FIA	11:25.7	6:43.7	6:39.8	11:12.1		36:01.3	3:17.1	5:44.8	3:15.8	5:37.7		17:55.4	53:56.7	2	2
JN-1	1	勝田 範彦	保井 隆宏	LUCK with ROOKIE DL GRヤリス RALLY2	MXPA12	FIA	11:25.8	6:52.7	6:52.1	11:19.2		36:29.8	3:18.2	5:46.0	3:15.4	5:39.4		17:59.0	54:28.8	3	3
JN-1	4	鎌田 卓麻	松本 優一	Castrol TEIN DL ファビア	ABCUFX11	FIA	11:30.7	6:47.3	6:45.3	11:20.8		36:24.1	3:18.3	5:46.3	3:18.0	5:43.3		18:05.9	54:30.0	4	4
JN-1	3	奴田原文雄	東 駿吾	ADVAN KTMS GRヤリスRally2	MXPA12	FIA	11:34.4	6:49.8	6:51.8	11:30.4		36:46.4	3:19.3	5:47.5	3:19.1	5:44.3		18:10.2	54:56.6	5	5
JN-1	6	福永 修	齊田 美早子	スミロン☆焼肉ふじ☆CTE555ファビア	ABDKZX11	FIA	11:35.8	6:55.4	6:53.9	11:27.1		36:52.2	3:21.4	5:50.0	3:20.2	5:46.4		18:18.0	55:10.2	6	6
JN-2	12	山田 啓介	藤井 俊樹	FIT-EASYソミック石川DLGRヤリス	GXPA16	RJ	11:44.3	7:00.2	6:54.7	11:48.8		37:28.0	3:29.9	5:52.4	3:31.2	5:53.6		18:47.1	56:15.1	1	7
JN-2	13	具原 聖也	西崎 佳代子	ADVICS 多賀製作所 K-one GRヤリス DL	GXPA16	RJ	12:01.2	7:01.9	6:56.9	12:04.8		38:04.8	3:29.5	5:58.2	3:27.6	5:54.2		18:49.5	56:54.3	2	8
JN-1	8	新井 敏弘	小坂 典嵩	SUBARU WRX VBH	VBH	ASN	11:57.1	7:11.0	7:07.3	11:51.5		38:06.9	3:27.1	5:59.9	3:26.7	5:56.7		18:50.4	56:57.3	7	9
JN-2	18	小泉 敏志	村山 朋香	DLドリームドライブGRヤリス	GXPA16	RJ	11:59.8	7:03.4	6:58.6	12:00.5		38:02.3	3:27.9	6:02.0	3:29.0	5:57.8		18:56.7	56:59.0	3	10
JN-2	19	三枝 聖弥	木村 裕介	ラックDLレイSTM東名古屋GRヤリス	GXPA16	RJ	11:55.8	7:07.3	7:05.5	12:12.3		38:20.9	3:34.2	5:59.6	3:29.9	6:01.4		19:05.1	57:26.0	4	11
JN-2	21	石川 昌平	大倉 瞳	ARTAオートボックスGRヤリス	GXPA16	RJ	12:16.2	7:09.6	7:04.7	12:03.3		38:33.8	3:34.8	5:59.3	3:32.6	5:57.8		19:04.5	57:38.3	5	12
JN-2	15	大倉 聡	豊田 耕司	AISIN GR Yaris DAT	GXPA16	RJ	12:21.9	7:05.4	7:06.9	12:00.6		38:34.8	3:31.9	6:02.0	3:32.4	6:01.4		19:07.7	57:42.5	6	13
JN-2	16	内藤 学武	大高 徹也	YH TEIN Moty's GRヤリス	GXPA16	RJ	12:20.0	7:11.8	7:13.9	12:13.9		38:59.6	3:37.7	6:06.4	3:32.5	6:00.4		19:17.0	58:16.6	7	14
JN-1	7	石黒 一暢	穴井 謙志郎	カヤバ GRヤリス	GXPA16	ASN	12:20.8	7:08.5	7:13.0	12:27.7		39:10.0	3:33.4	6:05.4	3:32.1	6:00.2		19:11.1	58:21.1	8	15

6月6日(金)～8日(日)、群馬県安中市を拠点に、全日本ラリー選手権 第4戦「MONTRE 2025」が開催された。SS (スペシャルステージ) の総距離は昨年よりも短縮され、4つのステージをそれぞれ2回ずつ走行する全8SSが設定された。そのうち3つのステージは昨年と全く同一であり、過去の参戦データをいかに活用するかが鍵となるラリーであった。碓氷峠の旧道を使用したSS2/3は今年も大会の注目ステージとなり、ライブ中継が行われたほか、多くの観戦客が集まり大きな賑わいを見せた。開催時期は梅雨入り直前であったが、全日程を通じて天候に恵まれ、ドライ路面で全力を尽くせる攻め甲斐のあるラリーとなった。

## LEG 1

### SS1/4 「Yokura Touge 1/2」 14.04 km

御荷鉾スーパー林道の一部を使用した本ラリー最長のステージ。サイドブレーキを用いたタイトコーナーや高速セクションが混在し、複合コーナーも多い高難易度ステージである。昨年からの車両仕様変更により操作性やコントロール性は向上したが、SS1では全体的なフィーリングが噛み合わず、思うように加速していけない場面もあり苦しい展開となった。またSS4では、後半の下り区間で想定よりもペースを上げきれずタイムダウン。レグ1は総合21位で終える結果となった。

### SS2/3 「Old Usui Touge 1/2」 9.10 km

碓氷峠の旧道をダウンヒルで下る名物ステージ。昨年のインカー映像を徹底的に研究し、ペースノートを一から見直して臨んだ。ブレーキングポイントやライン取りも含めて再構築し、コース幅を最大限に活かすことを意識したSS2では、昨年より約6秒のタイムアップを記録。サービスを挟んで挑んだSS3では、カヤバの労働組合ツアー参加者が集まった熊ノ平駐車場の名物コーナーにて豪快なドリフトを披露。ライブ配信もされ、会場全体を大いに沸かせた。



## LEG 2

### SS5/7 「Shionosawa Touge 1/2」 4.05 km

当初は8.36kmの設定であったが、開幕前に距離の短縮が発表され、ステージ中間がスタート地点となる4.05kmのショートステージとなった。ステージ内には路肩から流れる湧水により、濡れて滑りやすい箇所も点在していた。下り勾配が続く構成の中で丁寧なブレーキングが求められたが、これまでのトレーニングの成果も表れ、安定した走行を実現することができた。2ループ目となるSS7では、車両性能がほぼ同等のJN-2上位勢に迫るタイムを記録し、順調に総合順位を上げた。

### SS6/8 「Nostalgic Dojo 1/2」 7.09 km

昨年は設定されていないステージで、カヤバラリーチームにとっては初のステージ。路面は汚れや荒れの少ない綺麗な舗装路であるが、舗装の質が他のステージと異なり、若干滑りやすい特性を持つ。最終ステージとなるSS8では、無駄を省いた丁寧な操作を意識し、攻め切る走行を展開した。車両を無傷で帰す安定感も着実に身に付いている。苦戦したレグ1の遅れを取り戻すべくプッシュした結果、6つの順位アップを果たし、総合15位にて競技を終えた。



# KAYABA RALLY TEAM



## DRIVER 石黒 一暢 - Ishiguro Motonobu -



今年も多くのお客様に声援を送っていただき大変感謝しております。昨年はSS2で側溝に落ちてしまいメカニックに負担をかけてしまった為、今年はペースアップとノーダメージの両立を目標に走行しました。レグ1でホイールへの接触はあったものの、全体として大きな損傷はなく終えることが出来ました。ただ、全体的なペースは芳しくなく申し訳ない気持ちで一杯です。内容をしっかり反省し、次戦からのグラベル2連戦でに向け気持ちを切り替え取り組みますので引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

## Co-DRIVER 穴井 謙志郎 - Anai Kenshiro -



レグ1はなかなか思うように展開できませんでしたが、SS3の碓氷峠では多くの皆様に楽しんでいただけたようで何よりです。沿道では、カヤバ号のうちわを掲げて応援してくださる方々も多く、大きな励みとなりました。本当にありがとうございました。次戦からはいよいよグラベル（未舗装路）ラリーが始まります。舗装路とは違い、リーディングの感覚も少し変わってくるため、昨年のデータをしっかりと振り返りながら、胸を張って帰れるような結果に繋がられるよう精進いたします。

## LEADER 松下 雄介 - Matsushita Yusuke -



全日本ラリーの前半戦が終了し、次戦より折り返し（後半戦）になります。前半戦はクルーのスキルアップ、メカニックのミスが無い確実なサービスのおかげでしっかり完走を果たしてきました。ある程度はポジションやポイント獲得を意識するようになったチームですが、後半戦はこれまで得た知識や経験をしっかりと確実なものにしていきます。関係者やファンの皆様からの温かいご声援、日ごろからご支援下さいます協賛企業様への感謝を忘れず、恥じないラリーを心掛け、チームの成長に繋がっていきます。



**NEXT** ➔

Rd.5  
7/4~6 北海道虻田郡  
2025 ARK ラリー・カムイ



### Special Thanks



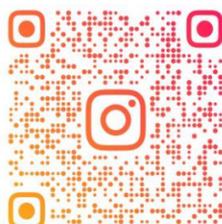
※写真は他にもございます。必要でしたらお申し付けください。



原点を見つめることが、  
未来を指す力になる。

未来を見つめることが  
今日を変えていく力になる。

Backcast  
私たちは創業から息づく「ものづくり」の原点に立ち返り、未来に向かって歩み続けます。  
Kites rise highest against the wind - not with it. Winston Churchill



@kybcorporation  
カヤバ株式会社  
公式Instagram



@KAYABA\_KYB  
カヤバ株式会社  
公式X(旧Twitter)



@kyb\_official  
カヤバ株式会社  
公式YouTube

Youtubeにて  
動画公開中!



Our Precision, Your Advantage